

2025年度 愛知学泉大学シラバス

シラバス番号	科目名	担当者名	実務経験のある教員による授業科目	基礎・専門別	単位数	選択・必修別	開講年次・時期
121212049	インテリアデザインⅠ(住宅) Interior DesignⅠ	丹羽 誠次郎			2	必修	1後期

科目の概要

インテリアとは内部（空間）一般を指し示す言葉だが、この科目では住宅のインテリアを対象に授業を展開する。将来の自分とその同居人を架空のクライアントとして設定し、そのライフスタイルに合ったインテリアの提案を準備することを通して、インテリアを構成する各要素と各室空間の演出をするための基礎知識を修得していく。この科目ではDP4「人々の日常生活を衣・食・住および地域活性の面から支援することができる」ようになるために、1年前期「住生活論」で獲得した知識を活用する方法を実践的に学ぶ。

学修内容	到達目標
① 平面図、展開図の読み方、描き方を学ぶ。 ② 各室空間の特徴と各インテリアエレメントについての基礎知識を理解する。 ③ 優れたあるいはユニークな住宅、インテリアの事例を知る。 ④ 生活行為とインテリアの空間の関係性を理解し、インテリアコーディネート基礎的な技術を学ぶ。	① 基本的な平面図、展開図を読み取ること、描くことができる。 ② 各室空間の特徴と各インテリアエレメントについての基礎知識を理解し、説明することができる。 ③ 優れたあるいはユニークな住宅、インテリアの事例を調査し、その魅力を伝えることができる。 ④ 生活行為とインテリアの空間の関係を理解し、ライフスタイルとの関係からインテリアをコーディネートすることができる。

学生に発揮させる社会人基礎力の能力要素		学生に求める社会人基礎力の能力要素の具体的行動事例
前に踏み出す力	主体性	授業時間外の時間を使い、課題の準備、未完了の課題の作成に取り組むことができる。
	働きかけ力	
	実行力	課題の作成にあたって自ら高い目標を設定し、そこへ到達するための努力ができる。
考え抜く力	課題発見力	課題作成のために複数の事例にあたり、発想を広げることができる。
	計画力	
	創造力	課題の条件を複数の観点から検討し、先行事例を有効に活用しながら独自性のある作品を完成させることができる。
チームで働く力	発信力	優れたあるいはユニークな住宅、インテリアの事例を調査し、その魅力を説明できる。課題作品のコンセプトを作品内に反映させるのみならず、口頭でも説明できる。
	傾聴力	他の受講生がおこなうプレゼンテーションをしっかりと理解し、自身の発想を広げるために活用することができる。
	柔軟性	
	状況把握力	
	規律性	無断欠席、遅刻、授業中の居眠りや私語などを授業に支障をきたす行為を慎み、円滑な授業運営に協力できる。課題を条件に従って作成し、かつ期限内に提出できる。
	ストレスコントロール力	

テキスト及び参考文献

テキスト：使用しない。必要な資料は授業内で配布する。資料はgoogle classroomにて提示する。
参考書：授業内で適宜紹介していく。

他科目との関連、資格との関連

前期の住生活論に続き、住関連の科目（住文化論、住居管理論、住宅計画、インテリアデザインⅡ（商業施設））のイントロダクションに位置する科目であり、卒業と教職の必修科目となっているので必ず受講し、単位を取得すること。

学修上の助言	受講生とのルール
普段から図書館の住宅建築、インテリア関連の書籍、雑誌にあたり、インテリアショップ、家具店へ出かけるなどさまざまな情報に接する機会を持つようにすること。 ※課題作成にあたり全体で1,000 円程度の費用が必要となる。	作業を円滑に進めるために、資料の収集や整理は授業時間外でおこなう。また時間内に終えられなかった作業は持ち帰って、次の授業までに追いついておくこと。 6回以上の欠席（遅刻は3回で欠席1回分とする）は科目放棄として扱う。

【評価方法】

評価対象	評価方法		評価の割合	到達目標				各評価方法、評価にあたって重視する観点、評価についてのコメント
学修成果	学期末試験	筆記（レポート含む）・実技・口頭試験	0	①				
				②				
				③				
				④				
	平常評価	小テスト	0	①				
				②				
				③				
				④				
		レポート	0	①				
				②				
				③				
				④				
		成果発表（プレゼンテーション・作品制作等）	90	①	✓			「わたしの椅子あなたの椅子」のプレゼンテーション（5点）※知識の活用に相当 「すごい住宅・すてきな住宅」のプレゼンテーション（10点）※知識の活用に相当 ※上記2課題のプレゼンテーションデータはgoogle classroomに提出 「課題作品」のプレゼンテーション（5点）※解決に相当 練習課題（10点）…作図練習等授業内の小課題が条件に従って作成、提出されている。※知識の獲得に相当作品（60点）…課題の条件に従って作品が完成している。※解決に相当 ・平面図、展開図が正しく作図されている。 ・クライアントとライフスタイルの設定が明確である。 ・クライアントのライフスタイルに沿って、間取りが提案できている。 ・クライアントのライフスタイルに沿って、家具、インテリアエレメント、生活財が適切に選択されている。 ・図面、プレゼンボードが丁寧に仕上げられている。 知識の獲得…11.1% 知識の活用…16.6% 解決…72.2%
				②	✓			
				③	✓			
				④	✓			
	学修行動	社会人基礎力（学修態度）	10	①	✓			【主体性】 授業時間外での学修が課題条件レベルで実行できている。 【実行力】 授業時間外での学修で配布物以外の情報源に当たっている。 【課題発見力】 本時の学修内容について修得が不十分な箇所を理解し、その内容について学修ができている。 本時の学修内容について、発展的な気づきができている。 【計画力】 与えられた時間を有効活用し、作品を高い完成度に導くことができる。 【創造力】 授業で修得した知識・技能を最大限に活用して、課題を完成に導くことができている。 【発信力】 プレゼンテーションの内容について、根拠を示しながら自分の意見を明確に伝えることができている。 【傾聴力】 他の学生たちのプレゼンテーションに対して、的確なコメントができている。 【規律性】 教員が指示した期日までに課題を提出することができている。
				②	✓			
				③	✓			
				④	✓			
総合評価割合			100					

【到達目標の基準】

到達レベルS(秀)及びA(優)の基準	到達レベルB(良)及びC(可)の基準
① 提示された条件を複数の観点から検討・解釈し、独自の表現に結びつけている。 ② クライアントのライフスタイルに沿って、間取りが提案できおり、かつ空間の扱いに工夫が見られる。 ③ クライアントのライフスタイルに沿って家具、インテリアエレメント、生活財が適切に選択されている ④ 図面とボードが丁寧かつ美しく仕上がっている。 ⑤ 条件を満たしたプレゼンテーション（口頭発表）が工夫を加えて行われている。 上記5項目の基準を全て満たし、そのうち1項目以上の基準に対して極めて高い評価が与えられると判断された場合、S（秀）評価をする。	① 提示された条件を複数の観点から検討している。 ② クライアントのライフスタイルに沿って、間取りが提案できている。 ③ クライアントのライフスタイルを考慮した家具、インテリアエレメント、生活財の選択をしている ④ 図面とボードが丁寧に仕上げられている。 以上の条件が満たされた場合にB評価とする。 C評価の基準は授業計画「到達レベルC(可)の基準」に準ずる。 ⑤ 条件を満たしたプレゼンテーション（口頭発表）ができている。

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間 (分)	能力名
1	01-04 インテリアコーディネート の準備 インテリアをデザイン するとはどういうこと か。 生活とインテリアの関 係について学ぶ。 課題提示・住人（クラ イアント）の設定	講義と質疑応答 実習	科目の概要と、課題の 目標を理解できる。 住人（クライアント） の設定ができる。	（予習）シラバスを読 み、科目概要を理解し ておく。 （復習）未完了の課題 （住人の設定）を完成 させる。	90	主体性 課題発 見力 創造力
2	平面図の読み方と描き 方を理解する。 平面図作成の練習 「あなたの椅子・わた しの椅子」のプレゼン テーション	講義 実習 プレゼンテーション／ 講評	平面図の基本が理解で きる。 「あなたの椅子、わた しの椅子」のプレゼン テーションができる／ 他学生のプレゼンテー ションから課題を抽出 できる。	（予習）配布された資料の 内容を確認しておく。 「あなたの椅子、わたしの 椅子」のプレゼンテーショ ンの準備をする。 ※課題はgoogle classroom から提出 （復習）未完了の練習課題 （平面図）を完成させる。	90	主体性 実行力 発信力 傾聴力
3	展開図の読み方と描き 方を理解する。 展開図作成の練習	講義 実習	展開図の基本が理解で きる。	（予習）配布された資料の 内容を確認しておく。 （復習）未完了の練習 課題（展開図）を完成 させる。	90	主体性 実行力 規律性
4	身体とインテリアの関 係について考える。 グループでの実測調査	講義 グループワーク プレゼンテーション／ 講評	チームで協力して実測 調査ができる。	（予習）コンベックス を準備し、自宅内で実 測調査の練習をおこな う。 （復習）未完了の課題 （実測調査）を完成 させる。	90	主体性 課題発 見力 発信力 傾聴力
5	モノとインテリアの関 係について考える。 生活財調査 ※ 家具チップの作成	講義 実習	生活財と生活空間の関 係から生活の豊かさ について考えることが できる。	（予習）自宅の生活財 の量を確認しておく （復習）家具チップの 作成を完了させる。	90	主体性 実行力 課題発 見力
6	06-10 インテリアコーデ ィネートの検討 住宅内の各空間の特徴と演 出方法について考える。 ※間取りのエスキース1 「すごい住宅・すてきな住 宅」のプレゼンテーション （06-08 の担当回で発表）	講義 実習：エスキース （チェック後フィード バック） プレゼンテーション	ライフスタイルとの関 連で間取りを考えられ る。 「すごい住宅・すてき な住宅」のプレゼン テーションができる／ 他学生のプレゼンテー ションから課題を抽出 できる。	（予習）「すごい住宅・す てきな住宅」のプレゼン テーション準備をする。 ※課題はgoogle classroomから提出 家具、インテリアエレメ ント、生活財の情報収集を 行う。 （復習）間取りのエスキース を複数案作成する。	90	主体性 実行力 課題発 見力 創造力 発信力 傾聴力
7	空間を規定する要素（柱 と壁）について考える。 ※間取りのエスキース2 「すごい住宅・すてきな 住宅」のプレゼンテー ション （06-08 の担当回で発 表）	講義 実習：エスキース （チェック後フィード バック） プレゼンテーション	空間演出の方法をエス キースに応用できる。 「すごい住宅・すてき な住宅」のプレゼン テーションができる／ 他学生のプレゼンテー ションから課題を抽出 できる。	（予習）「すごい住宅・す てきな住宅」のプレゼン テーション準備をする。 ※課題はgoogle classroom から提出 家具、インテリアエレメン ト、生活財の情報収集を行 う。 （復習）複数案のエスキース を比較検討し、修正案を作成 する。	90	主体性 実行力 課題発 見力 創造力 発信力 傾聴力
8	空間を規定する要素（床 と天井）について考える。 ※間取りのエスキース3 「すごい住宅・すてきな 住宅」のプレゼンテー ション （06-08 の担当回で発 表）	講義 実習：エスキース （チェック後フィード バック） プレゼンテーション	インテリアを3次元の 空間として把握でき る。 「すごい住宅・すてき な住宅」のプレゼン テーションができる／ 他学生のプレゼンテー ションから課題を抽出 できる。	（予習）「すごい住宅・す てきな住宅」のプレゼン テーション準備をする。 ※課題はgoogle classroom から提出 家具、インテリアエレメン ト、生活財の情報収集を行 う。 （復習）複数案のエスキース を比較検討し、最終確定案を 作成する。	90	主体性 実行力 課題発 見力 創造力 発信力 傾聴力

能力名：主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間 (分)	能力名
9	空間を規定する要素 (開口部と建具)について考える。 ※平面図の作成	講義 実習：平面図の作成	設定した条件に沿った 間取りが提案できる。	(予習) 家具、インテリア エレメント、生活財の 情報収集を行う。 (復習) 未完了の課題 (平面図の作成)を完 成させる。	90	主体性 実行力 創造力
10	家具の種類と分類につ いて理解する。 ※家具、インテリアエ レメント、生活財の選 定	講義 実習：エレメントの選 定	家具の種類と分類が理 解できる。	(予習) 家具、インテリア エレメント、生活財の 情報収集を行う。 (復習) これまでに収 集した家具、インテリア エレメント、生活財 の資料を整理する。	90	主体性 実行力 創造力
11	11-15 インテリアコー ディネートの提案 ウインドウトリートメ ント、ライティングの 種類、方法を知る ※展開図の作成	講義 実習：展開図の作成	ウインドウトリートメ ント、ライティングの 種類、方法が理解でき る。	(予習) 展開図の作図 の方法を再確認してお く。 (復習) 未完了の課題 (展開図の作成)を完 成させる。	90	主体性 実行力 創造力
12	図面のクリーンアップ ※インキング	実習：インキング	丁寧に図面を完成する ことができる。	(予習) 配布された資 料を読んでおく。 (復習) 未完了の課題 (図面のインキング) を完成させる。	90	主体性 実行力 創造力
13	色彩計画について 色、テクスチャーの観 点から空間を考える。 ※平面図、展開図の着 色	講義 実習：図面の着色	丁寧に図面の着色を完 了することができる。	(予習) 配布された資 料を読んでおく。 (復習) 未完了の課題 (図面の着色)を完成 させる。	90	主体性 実行力 創造力
14	作品のまとめ プレゼンボードの作 成・プレゼンテーショ ンの準備	実習	プレゼンボードに作品 をまとめ、完成させる ことができる。	(予習) プレゼンボー ド作成用の素材を準備 する。 (復習) 未完了の課題 作品を完成させる。	90	主体性 実行力 課題発 見力 創造力
15	インテリアデザインⅠ (住宅)のまとめ 課題作品のプレゼン テーション、講評を通 して科目内容理解の再 確認をおこなう。	講義 プレゼンテーション 講評	他学生の作品の鑑賞か ら、各人の工夫を評価 できる。	(予習) プレゼンテー ション(口頭発表)の 準備をおこなう。 (復習) 自身の作成し た課題の振り返りをお こなう。	90	主体性 課題発 見力 発信力 傾聴力 規律性

能力名：主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力